

## 稲沢市環境審議会（平成 25 年度第 2 回）議事録

【日 時】平成 26 年 2 月 25 日（火）午後 2 時～2 時 50 分

【場 所】稲沢市環境センター 大会議室

### 【出席者】稲沢市環境審議会委員（敬称略）

田中一馬	稲沢市医師会
寺嶋和義	稲沢市歯科医師会
津坂政幸	稲沢市小中学校長会
酒井秀雄	愛知県尾張県民事務所
石川高廣	稲沢青年会議所
森永成郎	豊田合成労働組合
内藤ひろ子	稲沢市連合婦人会
大宮勝博	稲沢緑ライオンズクラブ
松岡重夫	平和町商工会
佐藤正光	NPO 法人祖父江のホタルを守る会

### 【議事次第】

#### 1 協議事項

- (1) 稲沢市環境基本計画の見直しについて
- (2) 稲沢市地球温暖化対策実行計画の見直しについて
- (3) その他

### 【議事内容】

#### 1 協議事項

##### (1) 稲沢市環境基本計画の見直しについて

稲沢市環境基本計画第 2 章の主な改正点について、稲沢市独自の環境マネジメントシステムに移行したこと、環境活動の内容を、再資源化活動からさわやか隊の記述に差し替えたこと等について説明。また、平成 25 年度第 1 回環境審議会からの修正事項として、大気汚染物質の二酸化炭素に関する記述の表現を改めたこと、議題（3）で審議する稲沢市地球温暖化対策実行計画の内容に合わせた修正を行うこと等について説明。

同計画第 4 章の主な改正点について、第 1 回環境審議会からの修正事項を含む、数値目標の改定について説明。

パブリックコメントの実施結果について、殺虫作用のある EM 菌により三宅側に生息する水生生物が死滅するのではないかと、という 1 件の御意見に対して、EM 菌の有用性は確認されており、水生生物の個体数増加を見込んでいること、国内外において使用事例があり、透明度の増加や臭気の抑制が報告されていること、環境に左右され効果が発

現しないことがあること、三宅川の水質調査を定期的に行っていること等、市の考え方について説明。

**【意見等】**

- ・ 稲沢市環境マネジメントシステムに基づく取組で、外部監査員の起用を考えているか、という意見に対し、現在のシステムが定着しているため、当面は現状のままです、と回答。
- ・ 第4章「地球温暖化対策の推進」に、近年、社会的に大きな関心事である「自転車専用通行帯の整備」を取組項目としてはいかがか、また整備の予定は、という意見に対し、現在、整備の予定はないが、取組項目として追加することを検討させていただきたい、と回答。
- ・ 第6章「環境教育・環境学習の推進」について、E S Dに関するユネスコ世界会議においてどのような施策を展開するのか、という意見に対し、平成26年11月8日から9日に名古屋市栄地区で、10日から11日に白鳥地区で、それぞれ愛知県主催のイベントが開催され、栄地区にブース出展予定であり、各団体にご協力を仰ぎつつ出展したいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます、と回答。

**(2) 稲沢市地球温暖化対策実行計画の見直しについて**

国際・国内動向の追記、改定の趣旨、削減目標及び取組期間の変更等について説明。

**【意見等】**

- ・ 「温室効果ガスの削減目標」について、削減目標30%から20%に見直しがされているが、排出係数の増加とエネルギー使用量の削減を勘案した下方修正か、という意見に対し、電気使用量の排出係数が基準年度から37%ほど増加しており、これに対応するための下方修正としています、と回答。

**(3) その他**

**【意見等】**

- ・ 審議会の会議録をホームページに掲載して欲しい、また、どのように進行しているのかPRして知ってもらいたい、という意見に対し、ホームページに掲載するよう準備しております、と回答。

**【議決事項】**

議題(1) 稲沢市環境基本計画の見直しについて及び議題(2) 稲沢市地球温暖化対策実行計画の見直しについて、全員の挙手により原案どおり承認された。